



SDGs 17の目標



SDGs

新聞

第6号
2023. 9



ジェンダー平等の実現

介護の仕事程、男女平等の仕事はありません。体力にまさる男性に有利の面もありますが、食事・洗濯など

日常生活は女性の方が得意です。

このため協働は当たり前のことです。

給料や昇進など待遇は全く同じです。

働きながらの育児や親の介護も応援します。

人が人を支える仕事だからできることです。

脱炭素の3本柱



① 新聞紙の活用

みどりの丘の代名詞となったオムツを新聞で包む「小さな一歩」は、今や日常となりました

② ポロ布のリサイクル

新聞と同じく捨ててしまうポロ布を清掃や除菌活動にリサイクルしています。

③ 服薬は水道水で

服薬時の水は湯冷ましではなく水道水を使うことで電力の削減に繋がっています。

簡単な取り組みだからついついへ

地球にやさしい生活

みなさんは、SDGs 17の目標の3番目を「存じですか？」

「すべての人に健康と福祉を」と謳われています。

福祉とは何でしょうか？

「福祉」の「福」も「祉」もどちらも「幸福・しあわせ」を意味しています。

SDGs 3番目の目標は世界すべての人の幸せを願う取り組みです。

みどりの丘は介護施設です。

ご入居者様とこの地域にお住まいの高齢者の皆さんに幸せになって頂きたい、笑顔になって頂きたいと考えています。

そのためのSDGs活動で、あることを改めて宣言したいと思っています。



スマイル・ステイ

ショートを利用しても「つまらなかった」「何もすることがなかった」との声が多いと聞いています。

受入れの施設では人手不足があり、忘れ物をなくすことで精一杯で、サービスまで手が回らないのが現状です。みどりの丘のショートは20床の大型ショートです。

ショートを充実することが地域の高齢者の幸せにつながると考えています。「スマイル・ステイ」ではディールームを利用し活動的に過ごして頂きます。お元気に過ごすことで在宅生活を応援します。今までにないショートを実現します。

